

豊郷町隣保館だより

2020年12月25日発行 豊郷町隣保館 ☎0749-35-0611 No.201



「隣保館開放 In ジンケンダーと遊ぼう！」
〜 人権週間中に開催、子どもたちと人権学習〜
1948年12月10日、世界人権宣言が採択されたのを祈念し、この日が「人権の日」と定められました。日本では、12月10日を最終日とする4日から10日までの一週間を人権週間と定め、全国的に人権尊重に向けた啓発活動を広く展開しています。

隣保館では、人権週間の取り組みとして4日から8日までを「隣保館人権啓発強調期間」として「人権啓発パネル」の展示を行い、来館のみなさまに人権の大切さを伝えさせていただきました。

また、9日（水）午後3時30分から小学生を対象に『自分のまわりにいる友だちのことを大切にしようね』をテーマにしたイベントを行いました。ハチマキとハッピ姿の松本先生から「みんなで人権について楽しみながら考えていこう！」の呼びかけのあと、中高生メンバーからの人権紙芝居、初めてとは思えない上手な紙芝居におよそ30名の子もたちは笑顔で見入っていました。

そのあとのクイズ大会で会場が盛り上がっている中へ『ジンケンダー』が登場すると、「わあ。ジンケンダーが来たーっ！」と子どもたちは大喜び、より一層館内が楽しくにぎやかな雰囲気になりました。

今日のコロナ禍の中で、感染した人に対する差別的な言動やまなざしが後を絶ちません。誰かを攻撃して自身の安定を図るといふ差別構造がそのまま「コロナ差別」という文言に表れているのではないのでしょうか？

今このときだからこそ、問われているのは私たち一人ひとりなんだという思いをもち、あらためて『人を大切にする』ということを考えていきたいと感じています。